

「子どもとの向き合い方～困難を抱えた背景を知る～」

研修会 開催要項

1. 趣旨

子どもたちの自傷行為件数や不登校の件数の増加等、子どもたちを取り巻く様々な諸問題への理解には、真に子どもたちの現状を把握・理解することが肝要である。

子どもたちが引き起こす様々な問題から垣間見えるのは、それは社会全体の問題であるということである。こと、問題行動を起こす子どもたちの背景には、貧困、虐待等を起因とする深い心の傷があることが多く、その背景への理解と支援体制の充実が求められている。この度、少年院や少年刑務所を出た後の子ども達のサポートに最前線で従事する方や当事者である少年達から背景、経験や考え等について聴くことで、支援者として、地域住民として、子どもたちを真に理解し支えるために何が出来るのかを考え、地域総ぐるみで子どもたちを支える機運を醸成するために本講演会を開催する。

2. 日時 令和5年5月28日（日）14:00～16:00（受付13:30～）

3. 会場 ピアザ淡海 3階 ピアザホール・大会議室（定員 426名）
〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 1-1-20

4. 参加形態・費用 会場参加 無料

5. 対象

- (1) 青少年関係指導者
- (2) 保護司、放課後児童支援員、民生委員・児童委員、主任児童員、家庭相談員等
- (3) 各市町児童福祉主管課関係者
- (4) 各市町教育委員会学校教育主管課関係者（生徒指導関係者等）
- (5) 各市町教育委員会生涯学習課・社会教育主管課（地域学校協働活動関係者等）
- (6) 家庭教育支援員、地域学校協働活動関係者、地域で子どもたちを支える方、等
- (7) 子ども家庭相談員、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、子ども食堂関係者、フリースクール関係者等
- (8) 地域総ぐるみで子どもたちを支えることに関心のある方

6. 内容

○講演 60分（質疑10分）

演題 「子どもに関わる大人のあり方を考える」

講師 NPO法人陽和 理事長 渋谷 幸靖氏

○体験スピーチ「過去とこれから」各10分

・少年2名ほど

○パネルディスカッション（参加者と講師および体験スピーチ話者）20分

ファシリテーター 社会福祉事務所わたなべワーカーズ 少年院社会福祉士 渡邊 美代子氏
司会進行 NPO法人陽和 事務局長 林 百々子氏

【主催】特定非営利活動法人やんちゃ寺

【後援】滋賀県・滋賀県教育委員会・滋賀県社会福祉協議会・滋賀県保護司会連合会・滋賀県更生保護事業協会・滋賀県更生保護女性連盟・草津市更生保護女性会・草津市保護区草津市部保護司会